

第 2 回 天皇陛下の御退位及び皇太子殿下の御即位に伴う式典委員会

配付資料

第2回 天皇陛下の御退位及び皇太子殿下の御即位に伴う式典委員会

議 事 次 第

平成30年11月20日（火）

10:30～

於：総理大臣官邸大会議室

- 開会
- 即位礼正殿の儀等の参列者数等について
- 祝賀御列の儀における天皇皇后両陛下のお車について
- 天皇陛下御在位30年慶祝行事等について
- 閉会

（配付資料）

- 資料1－1 即位礼正殿の儀等の参列者数等について（案）
- 資料1－2 即位礼正殿の儀の参列者数についての考え方
- 資料1－3 饗宴の儀の参列者数等についての考え方
- 資料1－4 内閣総理大臣夫妻主催晩餐会の参列者数についての考え方
- 資料2－1 祝賀御列の儀における天皇皇后両陛下のお車について（案）
- 資料2－2 祝賀御列の儀における天皇皇后両陛下のお車についての考え方
- 資料 3 天皇陛下御在位30年慶祝行事等について

即位礼正殿の儀等の参列者数等について（案）

平成30年11月 日
天皇陛下の御退位及び
皇太子殿下の御即位に伴う
式典委員会決定

皇太子殿下の御即位に伴い行われる即位礼正殿の儀、饗宴の儀及び内閣総理大臣夫妻主催晩餐会の参列者数等については、下記のとおりとする。

記

第1 即位礼正殿の儀の参列者数

即位礼正殿の儀の参列者数は、内外の代表 名程度とする。

第2 饗宴の儀の参列者数、举行日、形式及び回数

1 饗宴の儀の参列者数は、内外の代表 名程度とする。

2 饗宴の儀は、皇太子殿下の御即位の年の に着席形式で、 に
立食形式で、計 回行う。

第3 内閣総理大臣夫妻主催晩餐会の参列者数

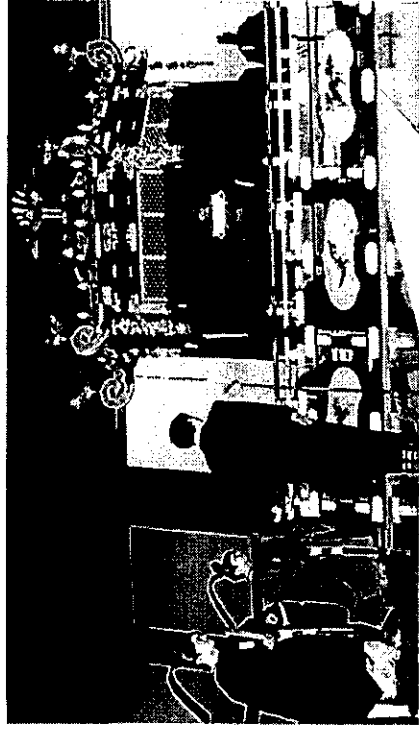
内閣総理大臣夫妻主催晩餐会の参列者数は、外国元首・祝賀使節等 名程度とする。

即位礼正殿の儀の参列者数についての考え方

儀式の趣旨：御即位を公に宣明されるとともに、その御即位を内外の代表がことごと

儀式（H30.4.3 基本方針より）

平成度における即位礼正殿の儀（平成2年11月12日（月））



概要：①天皇が高御座に、皇后が御帳台にお昇りになる
 ②天皇が即位を宣明される
 ③内閣総理大臣が寿詞を述べる
 ④内閣総理大臣の音頭で万歳三唱を行う

会場：皇居宮殿（正殿「松の間」等）

参列者：外国元首・祝賀使節・駐日大使等各夫妻、内閣総理大臣始め三権の長夫妻、国務大臣夫妻、国会議員、認証官、事務次官、元三権の長夫妻、地方公共団体の代表夫妻、民間関係（文化・学術・スポーツ・産業・福祉等）等
 約2,200人

即位礼正殿の儀：参列者数について(案)

【 前回 】

- ◆約 2,500 名を招待し、約 2,200 名が参列
- ◆中庭側に仮設ステージ(756 席)設置

【 今回 】

- ◆承認国の増加等により、前回基準での参列者数は、約 2,900 名と大幅増
- ◆荒天を念頭に仮設ステージは設置しない

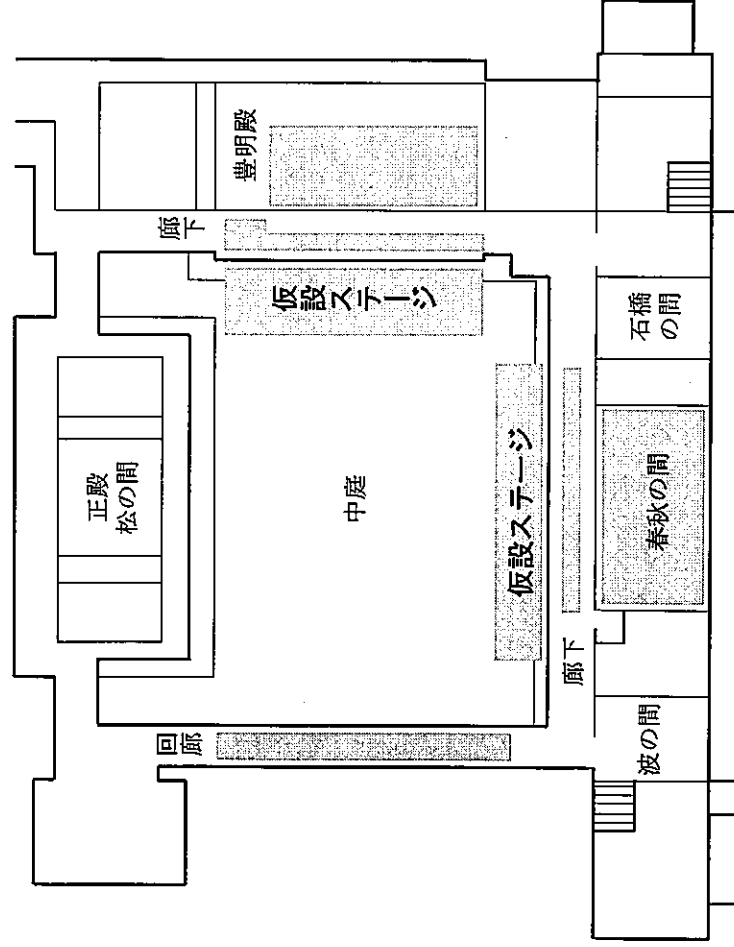
既存の設備を効果的に活用し、できるだけ多くの参列者がことほぐこととしたい

- ・スペースを最大限使用すれば 2,700 名が着席可能
- ・式典の円滑な運営や通路の確保等を考慮すれば、前回と同規模の 2,500 名程度とすることが適当

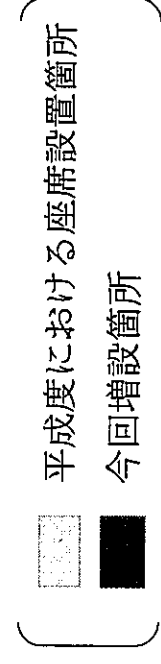
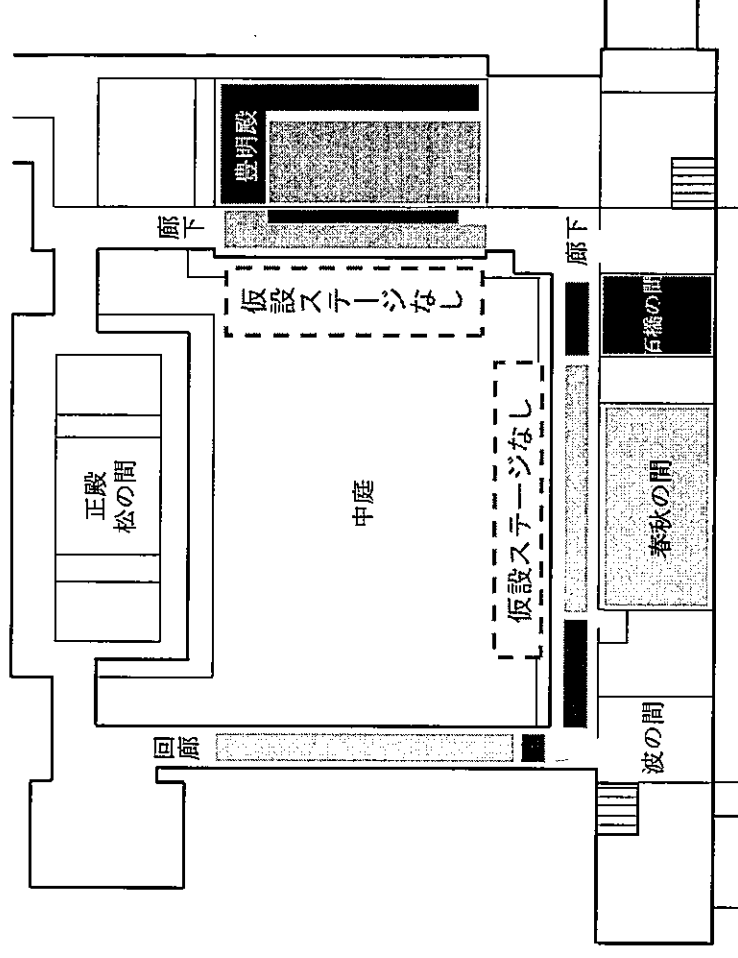
参列者数は 2,500 名程度とする

参列者	前回	前回基準	今回イメージ
立法機関	787	710	640
行政機関	112	150	130
司法機関	39	40	30
地方公共団体	114	160	140
民間関係	856	930	850
外交関係	500	770	600
その他	96	110	110
合計	2,504	2,870	2,500

平成度の実績



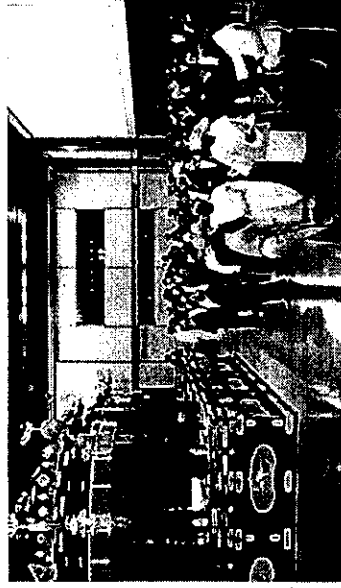
今回案



饗宴の儀の参列者数等についての考え方

儀式の趣旨：御即位を披露され、祝福を受けられるための饗宴（H30.4.3 基本方針より）

平成度における饗宴の儀（平成2年11月12日（月）～15日（木））



概要：

- ・11月12日（外国元首・祝賀使節、三権の長、国務大臣等）
 - ①食事を供する
 - ②高御座及び御帳台を供覧する
 - ③舞楽を供覧する
- ・11月13日～15日（皇室関係者、三権の長、国務大臣、国會議員、都道府県関係者、市町村関係者、民間関係者等）
 - ①天皇がおことばを述べる
 - ②代表者が祝詞を述べる
 - ③国歌を奏する
 - ④食事を供する
- ・11月15日（駐日大使夫妻）
 - ①天皇がおことばを述べる
 - ②外交団長（コトジボワール共和国大使）が祝詞を述べる
 - ③食事を供する

会場：皇居宮殿（豊明殿、連翠）

参列者：合計約2,900人

- ①即位礼正殿の儀に参列する者
- ②即位礼正殿の儀の参列者の範囲に準じて、参列するにふさわしい者

【前回】

4日間 7回
着席 7回

計 3,400 名

正殿の儀+900 名

饗宴の儀：参列者数・回数・形式について（案）

平成2年	11/12(月)	11/13(火)		11/14(水)		11/15(木)	
	夜	昼	夜	昼	夜	昼	夜
主な 参列者 (皇族除く)	外国賓客 三権の長 国務大臣	三権の長 委員長・大臣等	国会議員 都道府県 関係者	三権の幹部 民間関係者	三権の幹部 民間関係者	市町村 関係者 民間関係者	駐日大使 夫妻
会場	豊明殿	豊明殿	連翠 豊明殿	連翠 豊明殿	連翠 豊明殿	連翠 豊明殿	豊明殿
招待数	330 名	500 名	610 名	540 名	570 名	570 名	280 名

【今回】

案 1

7日間 7回
着席 6回
立食 1回

前回と同回数
// 同規模

計 3,400 名

	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回
会場	豊明殿	豊明殿	豊明殿	豊明殿	豊明殿	春秋の間	豊明殿
参列者数	外国賓客夫妻 三権の長夫妻 450 名	三権の長夫妻 委員長・大臣等 元皇族・御親族 450 名	国会議員 都道府県 関係者 450 名	国会議員 市町村関係者 民間関係者 450 名	民間関係者 450 名	民間関係者 300 名 豊明殿 三権の幹部 民間関係者 500 名	駐日大使 夫妻 350 名
形式	着席	着席	着席	着席	着席	立食	着席

案 2

5日間 5回
着席 2回
立食 3回

2回削減
前回と同規模

計 3,400 名

	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回
会場	豊明殿	豊明殿	春秋の間	春秋の間	春秋の間
参列者数	外国賓客夫妻 三権の長夫妻 450 名	三権の長夫妻 委員長・大臣等 元皇族・御親族 民間関係者 450 名	国会議員 民間関係者 350 名 豊明殿 国会議員 民間関係者 500 名	市町村関係者 民間関係者 300 名 豊明殿 都道府県 関係者 民間関係者 500 名	駐日大使 夫妻 350 名 豊明殿 三権の幹部 民間関係者 500 名
形式	着席	着席	立食	立食	立食

案 3

4日間 4回
着席 2回
立食 2回

3回削減
正殿の儀+100 名

計 2,600 名

	第1回	第2回	第3回	第4回
会場	豊明殿	豊明殿	春秋の間	春秋の間
参列者数	外国賓客夫妻 三権の長夫妻 450 名	三権の長夫妻 委員長・大臣等 元皇族・御親族 民間関係者 450 名	国会議員 市町村関係者 民間関係者 350 名 豊明殿 国会議員 都道府県 関係者 500 名	駐日大使 夫妻 350 名 豊明殿 三権の幹部 民間関係者 500 名
形式	着席	着席	立食	立食

内閣総理大臣夫妻主催晩餐会の参列者数についての考え方

行事の趣旨：即位礼正殿の儀に参列するため外国から来日いただいた外国元首・祝賀使節等により日本の伝統文化を披露し、日本の伝統文化への理解を深めていただくとともに、来日に謝意を表するための晩餐会（H30.4.3 基本方針より）

平成度における内閣総理大臣夫妻主催晩餐会（平成2年11月13日（火））



概要：①歌舞伎と能を供覧する
②食事を供する
③内閣総理大臣が挨拶を述べる

会場：東京都内のホテル

参列者：外国元首・祝賀使節・随員・駐日大使等各夫妻、
内閣総理大臣始め三権の長夫妻、国務大臣夫妻等約700人

内閣総理大臣夫妻主催晩餐会の参列者数についての考え方

前回

外国 外国元首・祝賀使節、駐日大使夫妻等、152か国＋国連・EC 607名

日本 三権の長、国務大臣、外務省幹部等 79名

合計686名

今回

承認国の増加

平成時と比較すると、承認国は165か国から195か国に大幅に増加している。



会場

都心部にある最大規模の会場であれば、1100～1200名の正餐が可能。
舞台用スペース等を確保（220席分）すると、収容可能人数は900名程度



参列者数は、900名程度とする

祝賀御列の儀における天皇皇后両陛下のお車について（案）

平成 3 0 年 1 1 月 日
天皇陛下の御退位及び
皇太子殿下の御即位に伴う
式典委員会決定

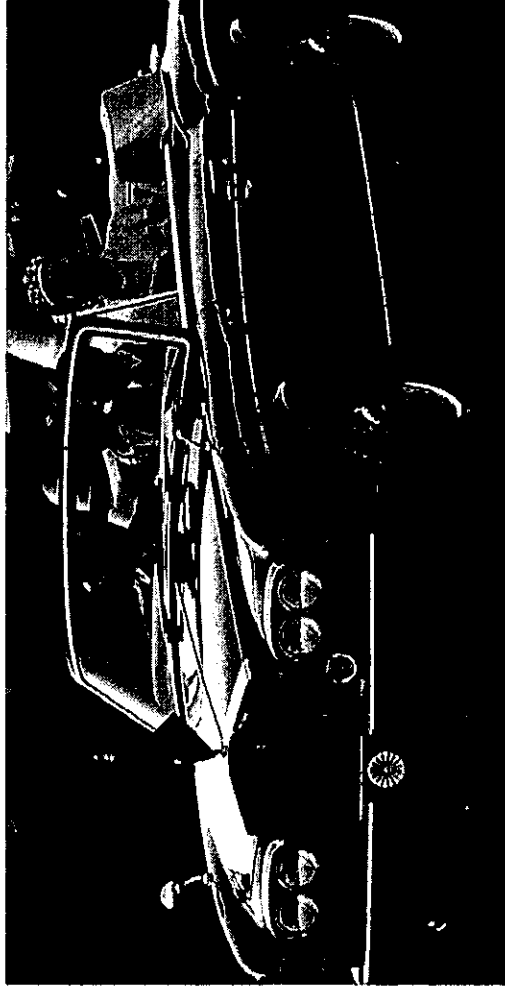
祝賀御列の儀における天皇皇后両陛下のお車は、

とする。

祝賀御列の儀における天皇皇后両陛下のお車についての考え方

儀式の趣旨：即位礼正殿の儀終了後、広く国民に御即位を披露され、祝福を受けられるための御列（H30.4.3 基本方針より）

平成度における祝賀御列の儀（平成2年11月12日（月））



概

要：約30分間にわたり、皇居宮殿から赤坂御所（現・東宮御所）までを御料車（オープン・カー）で進行

供 奉：皇太子殿下

車 列 参 加：内閣総理大臣、内閣官房長官、内閣官房副長官等

御列車両数：自動車16台及び単車・側車28台

奉 祝 者 数：約11万7千人

祝賀御列の儀における天皇后両陛下のお車について

	オープン・カー	クローズド・カー
【オープン・カー、クローズド・カーの比較】		
儀式の目的(国民への披露)との関係	◎ (沿道からも中継映像上もお姿を拝見しやすい)	△
セキュリティ面	△ (警備に万全を期す必要)	○ (遮蔽により防御しやすい)
荒天時の対応	△	○
【案の比較】		
	案1【平成度の御料車を整備】	案2【新車を購入】
生産国	イギリス	— 日本
車種	ロールスロイス・コーニッシュⅢ	— センチュリーロイヤル
納期	来年9月末	来年9月末
価格(税込)	約18百万円	車両により異なる
備考	・オーバーホール(エンジン、ミッション等)、車内クリーニング、塗装、車両登録を実施 ※平成29年9月登録(28年経過) ※平成19年3月廃車 ・安全性、環境性能の高い車両が主流になる以前の製造 ・排気量 7ℓ 燃費 3～4km/ℓ	【新車の要件】 ①国内で入手可能 ②車列を組む他の車両より車格が高く、サイズが大きい ③後部座席に一定の広さを確保可能 ④安全性(衝突安全、自動ブレーキ等)が高い ⑤環境性能(燃費、排出ガス浄化性能等)が高い ・調達年月 平成18年7月 ・排気量 5ℓ 燃費 6km/ℓ

天皇陛下御在位30年慶祝行事等について

全体件数 77件 ※20年：74件、10年：58件

【御在位20年の際も行われた行事】 46/77件

主な例.

○記念切手の発行（総務省）

○記念貨幣の発行（財務省）

○国立文化施設（東京国立博物館等）における無料観覧実施（文部科学省）

【今回新たに行われる行事】 31/77件

主な例.

○結核予防全国大会での御臨席写真等の展示（厚生労働省）

○日本赤十字社におけるパネル展示（厚生労働省）

○慶祝行事等の訪日外国人等へのPR（日本政府観光局HP）（国土交通省）

○皇居外苑ガイドウォーク（環境省）

天皇陛下御在位30年慶祝行事等

内閣府

天皇陛下御在位30年を記念するブルーレイディスク・DVDの政府記念映像の作成及びインターネットでの配信等	(概要) 天皇陛下御在位三十年記念式典（以下「式典」という。）の挙行に際し、天皇陛下の御即位から30年間の記録を取りまとめ、式典において上映するとともに、政府インターネットテレビでの配信、関係機関での活用を行い、国民の祝賀意識の高揚を図るため、政府記念映像「天皇陛下御即位から三十年」を作成する。 (実施時期) 平成30年12月～平成31年2月
平成31年春の特別展「江戸時代の天皇」	(概要) 幕府と天皇・朝廷との関係や、元号選定、天皇・朝廷と民衆との接点等、政治・社会・文化といった様々な視点から、江戸時代の天皇について国立公文書館所蔵資料を中心に紹介する。 (実施時期) 平成31年4月6日（土）～5月12日（日） (主催) 国立公文書館
迎賓館赤坂離宮及び京都迎賓館における施設の開放と写真等の展示を行う特別展	(概要) 迎賓館赤坂離宮及び京都迎賓館において、天皇陛下御在位三十年記念式典が実施される平成31年2月24日（日）前後から御退位までの期間において施設の開放と写真等の展示をする特別展を実施する。 (実施時期) 平成31年2月24日（日）前後から平成31年4月30日（火）までの間に実施予定
みどりの式典及びみどりの学術賞	(概要) 「みどり」について国民の造詣を深めるため、「みどりの式典」において「みどりの学術賞」等を授与する。 (実施時期) 未定

宮内庁

御即位30年宮中茶会	(概要) 御即位30年に当たり、天皇皇后両陛下が宮中において茶会を催される。 (実施時期) 平成31年2月に実施予定
御即位30年京都御所茶会	(概要) 御即位30年に当たり、天皇皇后両陛下が京都御所で茶会を催される。 (実施時期) 未定
御即位30年一般参賀（記帳）	(概要) 皇居の特設記帳所において参賀者の記帳をお受けする。 (実施時期) 平成31年2月に実施予定

書籍「皇室の御活動記録（仮称）」の編集	（概要） 天皇皇后両陛下のお言葉、記者会見、御製・御歌などを編集・出版する。 （実施時期） 平成31年4月までに実施予定
DVD「天皇皇后両陛下の一年」（仮称）の制作	（概要） 天皇皇后両陛下の一年間にわたる公私の御活動（映像）を編集・頒布する。 （実施時期） 平成31年1月以降に実施予定
三の丸尚蔵館「御即位30年・御成婚60年記念特別展」（仮称）	（概要） 天皇皇后両陛下の30年の御足跡のテーマごとに、御製・御歌、お写真、関連するお品を展示する。 （実施時期） 平成31年1月から4月にかけて実施予定
御即位30年記念春季雅楽特別演奏会（仮称）	（概要） 皇居で開催している雅楽演奏会を、御即位30年にふさわしい内容の公演として開催する。 （実施時期） 平成31年3月に実施予定
御即位30年記念京都御所特別公開（仮称）	（概要） 通例の参観順路の一部変更、展示を予定 （実施時期） 未定
東京国立博物館における「御即位30年記念展」（仮称）	（概要） 天皇皇后両陛下の外国御訪問時に御訪問国で日本文化の御紹介などを目的として展示された作品を含め天皇陛下ゆかりの品を展示する。 （実施時期） 平成31年3月から4月にかけて実施予定 （主催） 東京国立博物館、宮内庁

警察庁

記念武道大会	（概要） 御在位30年を記念して柔道、剣道及び弓道の武道大会を開催する。 （実施時期） 平成31年1～2月頃
奉祝短歌集の作成	（概要） 皇宮警察本部職員が御在位30年を記念して詠んだ短歌を取りまとめ、奉祝短歌集を作成する。 （実施時期） 平成31年3月までに作成予定
記念植樹	（概要） 御在位30年を記念して植樹を行う。 （実施時期） 平成31年1～2月頃
記念コンサート	（概要） 警視庁音楽隊において、御在位30年をお祝いするコンサートを開催する。 （実施時期） 平成31年1～3月頃

金融庁

天皇陛下御在位30年を記念する政府記念映像の上映を実施	(概要) 天皇陛下御在位30年を祝し、霞ヶ関コモンゲート共用ロビー等において、政府記念映像「天皇陛下 御即位から三十年」の上映を実施する。 (実施時期) 平成31年2月下旬
-----------------------------	--

消費者庁

天皇陛下御在位30年を記念する政府記念映像の上映を実施	(概要) (独) 国民生活センター相模原事務所の展示コーナーにおいて、政府記念映像「天皇陛下 御即位から三十年」の上映を実施する。 (実施時期) 平成31年1月～4月
消費者庁主催シンポジウムにおける天皇陛下御在位30年を記念する政府記念映像の上映等を実施	(概要) 平成31年2月～3月頃に開催予定のシンポジウムにおいて、政府記念映像「天皇陛下 御即位から三十年」の上映等を行う。 (実施時期) 平成31年2月～3月
消費者庁及び(独) 国民生活センターの各ウェブサイトにおける関連記事掲載	(概要) (独) 国民生活センター発行のWeb版「国民生活」における特別企画として「平成の30年間の消費者問題を振り返る(P)」を執筆し(平成31年2月号、3月号、4月号(3回))、消費者庁及び国民生活センターの各ウェブサイトに掲載する。 (実施時期) 平成31年2月～4月

総務省

「天皇陛下御即位30年記念」の記念切手の発行	(概要) 日本郵便株式会社が、記念切手を発行する。 (実施時期) 平成31年2月発行予定
「天皇陛下と日本消防」特集号(仮題)の発行	(概要) 天皇陛下の皇太子時代からの日本消防に関わる式典等への御臨席及び御視察等を写真集として取りまとめ、機関誌「日本消防」の特集号として発行する。 (実施時期) 平成31年3月頃「日本消防」の特集号として発行予定 (編集) 公益財団法人日本消防協会

法務省

天皇陛下御在位30年を記念する政府記念映像の上映を実施	(概要) 天皇陛下御在位30年を祝し、法務史料展示室・メッセージギャラリー等において政府記念映画「天皇陛下 御即位から三十年」の上映を実施する。 (実施時期) 平成31年1月上旬
-----------------------------	---

外務省

天皇誕生日祝賀レセプション等の場を通じた外国関係者への周知・広報	(概要) 本省（大臣夫妻主催）及び各在外公館において天皇誕生日祝賀レセプションを開催する。その際の挨拶で御在位30年に言及する等により、特に外国関係者にもその意義を然るべく周知、広報する。 (実施時期) 平成30年10月～12月
----------------------------------	--

財務省

天皇陛下御在位30年記念貨幣の発行	(概要) 記念貨幣を発行（一万円金貨幣、五百円バイカラー・クラッド貨幣）する。 (実施時期) 平成31年2月頃
-------------------	---

文部科学省

国立文化施設における無料観覧	(概要) (実施場所（予定）) 国立科学博物館（常設展示）、日本科学未来館（常設展示）、国立歴史民俗博物館、国立民族学博物館、東京国立近代美術館（本館）、東京国立近代美術館（工芸館）、京都国立近代美術館、国立西洋美術館（常設展示）、国立国際美術館、国立新美術館、東京国立博物館（常設展示）、奈良国立博物館（常設展示）、京都国立博物館（常設展示）、九州国立博物館（常設展示）、飛鳥資料館（奈良文化財研究所） (実施時期) 平成31年2月24日（日） ※日本科学未来館（常設展示）については予定
恩賜賞・日本芸術院賞受賞美術作品特別公開	(概要) 日本芸術院所蔵作品による展覧会を開催し、恩賜賞・日本芸術院賞受賞作品を展示する。 (実施時期) 平成31年1月10日（木）～24日（木） (実施場所) 日本芸術院会館 (主催) 日本芸術院

国立劇場における琉球芸能公演	(概要) 天皇陛下御在位30年、組踊300年、国立劇場おきなわ開場15周年を記念し組踊と琉球舞踊の名作を上演する。 (実施時期) 平成31年3月9日(土) (実施場所) 国立劇場 (主催) (独) 日本芸術文化振興会
ジャパンパラ競技大会	(概要) 日本国内最高峰のパラスポーツ競技大会を開催する。 (実施時期) ・ボッチャ競技大会 平成31年1月19日(土)～20日(日) ・ゴールボール競技大会 平成31年2月1日(金)～3日(日) ・アルペンスキー競技大会 平成31年3月27日(水)～30日(土) (主催) 日本障がい者スポーツ協会、競技団体
第38回大分国際車いすマラソン大会	(概要) 車いす単独のマラソンの国際大会を実施する。 (実施時期) 平成30年11月18日(日) (主催) (公財) 日本障がい者スポーツ協会日本パラリンピック委員会、(一社) 日本パラ陸上競技連盟、大分県、大分市、大分合同新聞社、(社福) 大分県社会福祉協議会、大分県障がい者体育協会
第29回日本女子車いすバスケットボール選手権大会(皇后杯)	(概要) 女子チームによる車いすバスケットボールの日本選手権大会を実施する。 (実施時期) 平成30年11月10日(土)～11日(日) (主催) (一社) 日本車いすバスケットボール連盟、(公財) 日本障がい者スポーツ協会、(公財) 日本バスケットボール協会、(社福) 神戸市社会福祉協議会
第30回全国車いす駅伝競走大会(天皇杯)	(概要) 車いすによる駅伝の全国大会を実施する。 (実施時期) 平成31年3月10日(日) (主催) 全国車いす駅伝競走大会実行委員会
第35回飯塚国際車いすテニス大会(天皇杯、皇后杯)	(概要) 車いすテニスの国際大会を実施する。 (実施時期) 平成31年4月23日(火)～28日(日) (主催) 一般社団法人日本車いすテニス協会、特定非営利活動法人九州車いすテニス協会

「みどりを見つめ続けた日本の研究者たち（仮）」	（概要） 植物や森林、自然保護の分野に大きく貢献してきた「みどりの学術賞」受賞者の功績を解説パネルで紹介する。 （実施時期） 平成31年4月30日（火）までに実施予定 （実施場所・主催） 日本科学未来館
国立科学博物館における天皇陛下御在位三十年記念展示企画展「皇居の生き物」（仮称）の実施	（概要） 国立科学博物館において実施した皇居内の動植物の正確な記録及び経年変化の詳細な生物相調査（平成8～12年度及び平成21～25年度）の調査結果を紹介する。 （実施時期） 平成31年2月～3月に実施予定 （実施場所・主催） 国立科学博物館
国立文化財機構における特別展覧会の実施	（概要） 天皇陛下御在位30年を記念する特別展覧会を開催する。 （実施時期） 平成31年4月30日（火）までに実施予定 （主催） （独）国立文化財機構

厚生労働省

社会福祉法人こどもの国協会 記念入園券発行	（概要） 「こどもの国記念入園券」、「こども動物園記念入園券」の発行を行う。 （実施時期） 平成31年1月～4月
社会福祉法人こどもの国協会 御在位三十年慶祝「記念植樹」	（概要） こどもの国にて植樹を行う。 （実施時期） 平成31年2月
第30回技能グランプリ	（概要） 技能士の技能の一層の向上を図るとともに、その熟練した技能を広く国民に披露することにより、その地位の向上と技能の振興を図ることを目的として隔年で開催している技能競技大会。 第30回技能グランプリの大会名に「天皇陛下御在位三十年記念」を冠し、パンフレット等に大会名を表記する際に明記する。 （実施時期） 平成31年3月1日（金）～3月4日（月） （主催） 厚生労働省、中央職業能力開発協会、（一社）全国技能士会連合会
第70回結核予防全国大会	（概要） 天皇皇后両陛下の結核予防全国大会御臨席写真等の展示を実施する。 （実施時期） 平成31年2月 （主催） （公財）結核予防会 （共催） 厚生労働省

社会福祉法人恩賜財団母子愛育会天皇皇后両陛下の写真パネルの展示	(概要) 天皇皇后両陛下がこれまでの式典等に御臨席された際の写真パネルを愛育病院や愛育クリニックに展示する。 (実施時期) 平成30年度中 (主催) (社福) 恩賜財団母子愛育会
社会福祉法人恩賜財団済生会における学会・総会において両陛下の写真等のパネル掲示	(概要) 天皇陛下御在位三十年記念式典の実施日に富山県で開催する「第71回済生会学会、平成30年度済生会総会」において、平成23年5月30日の済生会創立100周年記念式典に御臨席いただいた天皇皇后両陛下のお写真及び天皇陛下のお言葉等をパネル掲示する。 (実施時期) 平成31年2月24日(日) (主催) (社福) 恩賜財団済生会
日本赤十字社が発行する赤十字NEWSへの記事の掲載	(概要) 日本赤十字社が発行する赤十字NEWS(12万部/月)において、関係記事を掲載する。 (実施時期) 平成31年2月
日本赤十字社におけるパネル展示	(概要) 赤十字情報プラザ(日本赤十字社本社内)において、パネルを展示する。 (実施時期) 平成31年4月 (主催) 日本赤十字社
機関紙「民生委員のひろば」(全国民生委員児童委員連合会)への記事掲載	(概要) 地域福祉や民生委員活動上の課題を取り上げている機関誌「民生委員のひろば」において特集記事を掲載する。 (実施時期) 平成31年2月
昭和館 常設展示室入場料無料	(概要) 天皇陛下御在位三十年記念式典の実施日に常設展示室の入場料を無料とする。 (実施時期) 平成31年2月24日(日)
昭和館 天皇陛下御在位三十年慶祝展示・映像紹介	(概要) 平成14年9月12日(木)の天皇皇后両陛下昭和館御視察の写真、昭和館の所属写真・実物資料・映像資料を館内で展示する。 (実施時期) 平成31年2月21日(木)～3月3日(日)
しょうけい館 平成21年しょうけい館天皇皇后両陛下下行幸啓の写真コーナー	(概要) 平成21年1月19日の天皇皇后両陛下しょうけい館行幸啓写真を公開する。 (実施時期) 平成31年2月21日(木)～3月3日(日)

日本点字図書館における「御在位30周年慶祝パネル展」の実施	(概要) 視覚障害者のために点字図書や録音図書の貸し出し等を行う日本点字図書館（新宿区）に、皇后陛下が行啓したときの様子をパネル（写真）で紹介する。 (実施時期) 平成31年1月中旬頃～平成31年4月30日（火） (主催) (社福) 日本点字図書館
全国老人クラブ連合会創立記念大会への御臨席写真や「敬老の日」にちなむ老人クラブへの行幸啓の様子等の掲載	(概要) 天皇皇后両陛下が全国老人クラブ連合会の創立30周年・40周年・50周年の記念大会に御臨席したときの写真やこれら大会で賜ったお言葉、「敬老の日」にちなむ行幸啓で老人クラブ活動を御視察したときの様子を同連合会の本年度大会資料に掲載する。 (実施時期) 平成30年12月4日（火）～12月5日（水）

農林水産省

重賞競走における記念競走の実施	(概要) 天皇陛下御在位三十年記念式典当日に実施される重賞競走（※）に、「天皇陛下御在位三十年慶祝」の冠を付けて実施する。 ※平年の開催日割では、第2回中山競馬第2日に開催される中山記念（GⅡ）。 (実施時期) 平成31年2月24日（日） (主催) 日本中央競馬会
記念造林等の実施	(概要) 各種の記念行事と併せた記念造林、記念植樹を推進する。 (実施時期) 平成30年11月～平成31年4月にかけて実施予定 (主催) 林野庁、地方公共団体等
国土緑化に関する写真集の編纂・発行	(概要) 天皇皇后両陛下のご臨席の下に毎年開催している全国植樹祭とその成果として国土が緑化されていった模様を記録した写真集を、全国植樹祭70周年を機に国土緑化推進機構が編纂・発行する。 (実施時期) 2019年7月発行予定 (編集) 国土緑化推進機構
記念分収造林の実施	(概要) 国民共通の財産である豊かな森林を、多くの国民参加により造成し、国土の緑化を図っていくために、全国の国有林において記念分収造林を実施する。 (実施時期) 平成30年11月から平成31年4月にかけて実施予定 (主催) 林野庁

天皇陛下御在位30年記念 「全国豊かな海づくり大会 写真集（仮称）」の編纂	（概要） 天皇皇后両陛下に皇太子同妃両殿下時代から御臨席いただいている昭和56年の第1回大分県大会から平成30年の第38回高知家大会までの全国豊かな海づくり大会のあゆみについて、記念写真集を取りまとめる。 （出版時期） 平成30年度中 （編集） 豊かな海づくり大会推進委員会
---	--

経済産業省

天皇陛下と中小企業に関する 慶祝記事掲載	（概要） 中小企業関連団体の機関誌に、陛下のものづくり中小企業ご視察についての記事を掲載し、祝意を表す。 （実施時期） 未定
-------------------------	--

国土交通省

国営公園における記念無料 入園等の実施	（概要） 有料国営公園において無料開園を実施する。また、国営昭和記念公園等で記念植樹を実施する。 （実施時期） 平成31年2月24日（日）頃を想定
船員教育の練習船及び実習 船において満船飾を実施	（概要） 船員教育の練習船及び各学校の実習船において、満船飾を実施し祝意を表す。 ※満船飾とは、船首から各マストを経て船尾に至るまでの間に、国旗や国際信号旗を綴り合わせて掲揚するもの。 （実施時期） 平成31年2月24日（日）、3月2日（土）、3日（日）
巡視船艇等の満船飾又は船 飾	（概要） 記念式典当日、港内に停泊中の巡視船艇等に満船飾又は船飾を実施し祝意を表す。 （実施時期） 平成31年2月24日（日）
海洋気象観測船の満船飾	（概要） 記念式典当日、海洋気象観測船「凌風丸」に満船飾を実施し祝意を表す。 （実施時期） 平成31年2月24日（日）
沿岸灯台等への万国旗の装 飾	（概要） 記念式典当日、主な沿岸灯台等に万国旗を装飾し、祝意を表す。 （実施時期） 平成31年2月24日（日）
空港に祝意を示す垂幕等の 設置	（概要） 旅客ターミナルビル内のデジタルサイネージや垂幕等に祝意の言葉を表示する。 （実施時期） 平成31年2月17日（日）～平成31年3月3日（日）

記念ダムカードの発行	(概要) ダムでは、ダムをより知っていただくための小型のパンフレットとして「ダムカード」を作成し、ダムを訪問した方に無料で配布している。天皇陛下御在位30年にあたり、記念のダムカードを配布する。 (実施時期) 平成30年度
つくばエクスプレスを御利用になられた際の写真等の展示	(概要) 天皇皇后両陛下がつくばを御訪問された際、つくばエクスプレスに御乗車されたときの写真等の展示を行う。 (実施時期) 式典当日を中心に実施予定 (実施場所) 未定
慶祝行事等の訪日外国人等へのPR	(概要) ・慶祝行事及び皇室制度についてJNTO（日本政府観光局）のHPに掲載することで、訪日外国人等にPRを行う。（慶祝行事英語版（外務省作成を想定）及び宮内庁HPの英語版にリンクすることで対応する予定。） ・訪日外国人にとって関心があるイベントや記念行事について、JNTOの英語HP上の「News from JNTO」コーナーにて紹介。併せて、JNTO英語FBでの情報発信も行う。 (実施時期) 未定（リンク先HPが完成次第対応可能）

環境省

那須平成の森における自然観察会	(概要) 旧御用邸用地の那須平成の森において、一般開放している場所でスノーシューによる自然観察会を開催する。 (実施時期) 平成31年3月中（日時未定）
新宿御苑の無料開放、新宿御苑ガイドウォークの開催及び御休所の特別装飾、特別開放	(概要) パークボランティアによるガイドウォークを開催し、旧皇室苑地としての新宿御苑の紹介を行う。また、重要文化財である「旧洋館御休所」の特別開放を実施、見学者に対してボランティアが解説を行う。また、皇室庭園時代に、御苑で栽培を行った花卉を用いて、宮中晩餐会等の行事の室内装飾が行われていたことから、旧洋館御休所の大食堂に花卉や調度品、テーブルウェア写真や資料を展示し、当時の午餐会の雰囲気再現する。 (実施時期) 新宿御苑の無料開放：平成31年2月24日 新宿御苑ガイドウォークの開催及び御休所の特別装飾、特別開放：平成31年2月23（土）、24日（日） ※2月23日（土）のガイドは午前中のみ
皇室ゆかりの食材を用いた商品企画、販売（新宿御苑内）	(概要) 皇室庭園時代に新宿御苑で栽培されていた野菜果物などの品種を用いたオリジナルの飲食物を企画し、新宿御苑内の売店、レストラン、カフェ等で販売する。 (実施時期) 平成30年度

新宿御苑ガイドブック企画販売	(概要) 皇室の庭園であった新宿御苑の見所や歴史、自然等について理解を深めるハンディタイプのガイドブックを企画編集し、販売する。 (実施時期) 平成30年度
新宿御苑における皇室ゆかりの洋らん展示	(概要) 現在も栽培を行う皇室にゆかりの洋らん等の花卉を展示し、解説パネルで新宿御苑の皇室と歴史について紹介する。 (実施時期) 平成30年度
新宿御苑内のアートギャラリーやエコハウスにおける皇室ゆかりの新宿御苑企画展の開催	(概要) 皇室庭園時代の古文書や『回顧録』等を展示し、新宿御苑の皇室との歴史について紹介する。 (実施時期) 平成30年度
新宿御苑内の三角花壇、丸花壇、園内プランター等の特別植栽	(概要) 園内花壇及びプランター等により、季節の花々で園内全体を彩り、祝賀ムードを演出する。 (実施時期) 平成30年度
天皇陛下御即位30年記念皇居外苑ガイドウォーク	(概要) 旧皇室苑地という由緒、皇居の前庭という特殊な性格を持つ皇居外苑及び昭和36年に天皇皇后両陛下の御成婚を記念して作られた和田倉噴水公園等において、天皇陛下御即位30周年を記念したガイドウォークを行う。 (実施時期) 平成31年2月中下旬頃

防衛省

満艦飾又は艦飾及び電燈艦飾の実施	(概要) 防衛省として、天皇陛下御在位三十年記念式典当日における祝意表明として海上自衛隊の艦艇において、満艦飾又は艦飾及び電燈艦飾を実施する。 (実施時期) 平成31年2月24日(日)～2月28日(木)
自衛隊イベントのパンフレット等作成	(概要) 自衛隊による各種イベントを実施する際に作成されるパンフレット等に「祝天皇陛下御在位三十年」などの文字を入れ、祝意を表す。 (実施時期) 平成30年10月～平成31年4月
自衛隊記念日レセプションの看板	(概要) 防衛省・自衛隊と関係の深い方を招待し、日頃の支援に感謝することを目的として行うもの。看板にお祝いの言葉を記載し、祝意を表す。 (実施時期) 平成30年11月1日(木)

※上記一覧については、今後案件の修正等の更新の可能性がある。